



伊賀市 社協だより

あいらんどおうち

たま

がまち

まがは

おやま

やまだ

えの

認知症介護予防教室「出張講座」
整体師による歩き方講座
(上津フレッシュのみなさん)

令和元年8月15日発行

No.163

8月号

おしえて★ 地域のふくし

その②②「SDG s ってなんだぐり？」



ぼく、三重県伊賀市の観光大使、いが☆グリオだぐりよ♪
伊賀市に住んでいる小学校3年生として、だいすきな伊賀のふくしのこと、もっと知りたいぐりっ★

今月お答えするのは
上野地域センターの
吉田文江です。
グリオくんと一緒に
「SDGs」について考え
てみましょう！



ねえねえ、最近「SDG s」っていう言葉をよく聞くぐりね。これは何のことだぐり？

グリオくん、すごいね！！「SDGs」をよく知っていましたね。
読み方は「エスディージーズ」。日本では、19%の人が知っている用語で、広まりつつあります。日本語の意味は、少し難しいんだけど、直訳すると「**持続可能な開発・発展目標**」となります。「**2030 年までに実現させたい世界共通の目標**」のことなんです。貧困をなくしたり、安全を保障したり、福祉が行き届くように、「**誰一人取り残さない社会**」を実現するために、17 の大きな目標と、それらを達成するための具体的な 169 のターゲットで成り立っています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための 17 の目標



う〜ん・・・なんだか難しくてピンとこないぐり。僕にも関係のあることぐりか？

もちろん関係ありますよ。
グリオ君も、17 の大きな目標を達成する手助けをしていますよ。





ええッ？ ホントに僕が？ どんな手助けだぐり？？

例えば、11 番目の目標は「住みつづけられるまちづくり」、17 番目の目標は「パートナーシップで目標を達成しよう」です。

グリオくんは、観光大使として日本中いろんな場所で、仲間たちと一緒に伊賀のステキなところを伝えたり、ちびっこたちと触れ合ったりしているよね。それが伊賀の PR になっているから、11 番目の活動と言えますよ。それから、こうして社協の広報で身近なふくしのことを伝えてくれるよね。共同募金の缶バッジへの協力も、グリオくんと社協や共同募金委員会が連携しているから、17 番目の「パートナーシップで目標を達成」の活動と考えられるんですよ。



そうぐりか！！僕も協力しているぐりね。

それじゃあ、住民自治協議会の活動や、地域みなさんがふれあい・いきいきサロンや見守りの活動をしているのも、SDG s の活動なんだぐりね★

その通り！サロンや見守りは誰一人取り残さない社会を実現するのに、安全を保障するという大きな目標を達成するための身近な活動と言えますね。また、3 番目の「すべての人に健康と福祉を」は、地域福祉の活動そのものですね。ひとつの活動が、いくつかの目標のために役立っていることもありますよ。

SDG s の考え方を、活動のコンパスやものさしのように使うと便利かもしれないね。みんなで取り組んでいきましょう。



SDG s について、他にはどんな活動があるのか知りたくなっただぐり！！
詳しく知りたい方は、こちらへアクセスしてみるぐりよ★

『国際連合広報センター ホームページ』▶



『高齢者と低栄養』について

伊賀市立上野総合市民病院

栄養管理課 管理栄養士 白井由美子

年齢とともに「体力が落ちた」「食が細くなった」などと感じることはありませんか？高齢者ではこのような体力の低下や食事量の減少が続くと、たんぱく質とエネルギーが足りない状態となり、知らない間に低栄養を引き起こす可能性があります。

高齢者の低栄養の特徴は筋肉量の減少です。誰でも年齢に伴い筋肉量は落ちていきますが、栄養状態が悪いと極端に筋肉量が減少し、活動量や身体機能が低下します。歩きにくい、転倒・骨折しやすいということにはじまり、噛む、飲み込む、咳をする、呼吸をするといった力まで弱ってきます。こうなると寝たきり、あるいは生命にもかかわってきます。筋肉量を減らさず、その機能を維持することが、より良い老後の生活を送るために大切だと思います。

たとえば食事では、食欲がないときは、ごはんよりもたんぱく質の多いおかずを優先して食べるように心がけましょう。鶏肉 まぐろの赤身、大豆製品、牛乳などは筋肉の維持に効果的にはたります。少量しか食べられないときは、調理の味付けにゴマ油やオリーブ油、マヨネーズを適度に活用してみましょう。味噌汁や和え物にかけたり、

麵つゆに加えたりします。こうすることで簡単に美味しくエネルギーアップできます。また、間食（おやつ）を上手に利用するのもおすすめです。高齢になると味覚が低下するため、甘いものを好む傾向にあるといわれますが、おまんじゅうやケーキ類だけでなく、例えば、ヨーグルトや、チーズ、豆乳などを用いることで、足りない栄養を補うことができます。おひとり暮らしで料理が大変な場合は、レトルト食品や缶詰などを利用し、電子レンジを活用してみてください。

歯・口腔の健康も食事には重要です。国民健康・栄養調査結果では「何でもかんで食べることができる」人の割合は、男女とも60歳代から大きく減少していました。また、65歳以上の高齢者では、年齢階層にかかわらず「何でもかんで食べることができない」人の方が、低栄養傾向に当てはまりにくくなっていました。食べられない理由が、口の中に問題がないか、義歯は合っているかなどを確かめ、食べる事がストレスとならないようにしておきたいものです。

伊賀市立上野総合市民病院

TEL 0595 (24) 1111
FAX 0595 (24) 2268

「地域福祉団体助成事業」ってなあに？

★共同募金配分金事業として、市内で地域福祉に取り組む 当事者組織、ボランティア・市民活動団体、地域団体、社会福祉施設で、先駆的に福祉活動事業を行い、他から助成等を受けることが困難な地域福祉団体に対し、

- ① 助成対象団体が行う活動に必要な資材、機材購入費
- ② 助成対象団体が行う研修及び調査活動に必要な経費
- ③ その他、伊賀市共同募金委員会会長が必要と認めた事業
- ④ 令和2年3月31日までに完了する事業への助成をしています。



★令和元年度は、46 団体へ 2,097,000 円の助成により、地域福祉の推進をはかります。

団体名（順不同）	助成対象事業内容	決定額（円）
伊賀市障害者福祉連盟上野支部	社会見学等開催事業 一部助成	75,000
伊賀市母子寡婦福祉会上野支部	体験教室、健康教室、寄せ植え教室開催事業講師謝礼 一部助成	30,000
阿山心身障害児（者）保護者会	地域福祉交流会（クリスマス会）講師謝礼助成、もみの木賃借料助成	40,000
あやま&いがりウマチあゆみの会	あやま&いがりウマチあゆみの会事業 講師謝礼一部助成	30,000
あやま介護者の会「太陽の会」	あやま介護者の会 1 日リフレッシュ事業 バス賃借料助成	30,000
伊賀市障害者福祉連盟青山支部	青山支部講演、交流会 講師謝礼・交通費一部助成	30,000
母子寡婦福祉会 青山支部	園芸福祉講座 講師謝礼一部助成	20,000
合計		2,097,000 円

伊賀市社会福祉法人連絡会

“終活”セミナー

令和元年

9/28 土 14:00～16:30

あやま文化センター さんさんホール



人生の最後を迎えるにあたり、考えておくことや準備しておくことについて、法律の専門家や遺品整理業者、終活を考えておられる当事者と共に考える“終活”セミナーを開催します。



■ 佐々木 育子先生
プロフィール

1993 年 3 月 東北大学法学部卒業
1995 年 11 月 司法試験合格
1997 年 3 月 東北大学大学院
法学研究科前期課程（私法学専攻）卒業
1999 年 4 月 奈良弁護士会にて弁護士登録
2009 年 10 月 奈良県社会保険労務士会登録
2017 年 4 月 近畿税理士会登録
奈良県橿原市にある奈良総合法律事務所にてパートナー弁護士として勤務。2019 年 3 月時点で、高齢者や障害者の方の成年後見人等として、法定後見 27 件、任意後見 20 件（うち発効数 4 件）を受任。広く成年後見制度が根付くよう、地域の中で、福祉的理念に基づいた成年後見人の人材育成をしていくために活動中。

基調講演

第1部
14:00～

演題／「元気なうちから備えを
—誰もが安心して老後を過ごせる社会に向けて—」
講師／奈良総合法律事務所 弁護士 佐々木育子先生

パネルディスカッション

テーマ／「人生の最後を迎えるにあたって、
準備しておいた方が良くと思われること」

【登壇者】

奈良総合法律事務所 弁護士 佐々木育子先生
㈱トビタ 代表取締役「とびた家」代表 飛田博和さん
顧問 福島達也さん

当事者さん

【コーディネーター】

伊賀市社会福祉協議会 常務理事（浄土宗浄久寺住職）平井俊圭

申込不要
参加費無料

○問い合わせ先／伊賀市社会福祉法人連絡会事務局（伊賀市社会福祉協議会内）☎0595-21-5866

■主催／伊賀市社会福祉法人連絡会 ■後援／三重県社会福祉協議会・伊賀市・伊賀医師会・伊賀市民生委員児童委員連合会・伊賀市老人クラブ連合会（予定）※この事業は、みえ福祉の「わ」創造事業助成を受けています。



伊賀市共同募金委員会
共同募金配分金事業

令和元年度 地域福祉団体事業助成先一覧

伊賀市共同募金委員会では、共同募金配分金事業として伊賀市内における地域福祉にかかる当事者組織、ボランティア団体及び地域団体等で、先駆的に福祉活動事業を行い、他から助成等を受けることが困難な

地域福祉団体に対し、申請により助成を行っています。

去る6月25日、伊賀市共同募金委員会において厳正なる審査の上、下記のとおり助成金交付を決定しました。



団体名（順不同）	助成対象事業内容	決定額（円）
NPO 法人 杜のカフェいこいこ	地域福祉拠点となる常設カフェの開設、見守り配食サービス 全額助成	150,000
NPO 法人 あわてんぼう	山里レストラン事業 冷凍ショーケース購入一部助成	150,000
森小場いきいきサロン	冷蔵庫購入事業 半額助成	25,000
コミュニティカフェれいわ（麗輪）	コミュニティカフェれいわ（麗輪）事業 備品購入半額助成	47,000
子育てサークルプレいちご	子育て事業講師謝礼助成	20,000
柏野福祉会いきいきサロンめだかの学校	地域福祉活動拠点整備事業 備品購入半額助成	43,000
柘植青葉台 サロン青友会	電気炊飯器購入事業 一部助成	15,000
川合みまもりネット	川合地区高齢者みまもり活動「川合みまもりネット」備品購入半額助成	30,000
こそだち応援隊しゃぼんだま	こそだち応援隊しゃぼんだま事業 講師謝礼・アラップ・リシアター等購入事業 一部助成	86,000
にこにこルーム	にこにこルーム事業 スクエアステップ専用マット・収納袋購入事業 一部助成	31,000
如月会サロン	体調管理器具購入事業 一部助成	25,000
プチモモ	プチモモサロン開催事業 講師謝礼助成	30,000
つくしんぼ	未就学児とその親が参加交流する研修会 講師謝礼一部助成	30,000
上野西小学校	わくわく体験事業 講師謝礼助成	30,000
久米小学校	地域との交流事業 講師謝礼助成	30,000
府中小学校	「住みやすさをつくろう」事業 講師謝礼一部助成	30,000
友生小学校	人権総合学習 講師謝礼助成	30,000
依那古小学校	人権総合学習事業 バス代・講師謝礼一部助成	60,000
成和東小学校	聞き取り体験学習 講師謝礼一部助成	30,000
成和西小学校	「ともに学び、ともに生きる」理念に基づいた事業 講師謝礼一部助成	30,000
大山田小学校	地域との交流学習事業、人権・命の学習事業 バス代・講師謝礼一部助成	60,000
上野南中学校	「田んぼアート」事業 講師謝礼一部助成	30,000
大山田中学校	全校ヒューマタム人権講演会 校外人権学習事業 バス代・講師謝礼一部助成	60,000
丸山地区民生委員児童委員協議会	県外視察研修 バス代一部助成	30,000
伊賀音楽療法研究会	音楽療法実践講座開催事業 講師謝礼一部助成	30,000
いが移動送迎連絡会	これからの移動・送迎を考えるつどい開催事業 講師謝礼一部助成	30,000
上野南部地区住民自治協議会	多文化交流事業備品購入半額助成	25,000
緑ヶ丘西町自治会	冷蔵庫購入事業半額助成	55,000
上野万町自治会	町内交流事業備品（テレビ）購入半額助成	51,000
神戸地区支え合いネットワーク協議会	支え合い体制づくり先進地視察事業 バス代助成	30,000
支え合い（愛）ネットワーク会	支え合い（愛）ネットワーク会事業講師謝礼助成	20,000
中矢区	高座椅子購入事業半額助成	34,000
河合地区住民自治協議会	地域での支えあい、見守り講演会 講師謝礼一部助成	30,000
阿波地域住民自治協議会	さるびの寄席事業、敬老の日高齢者記念品配布事業 講師謝礼一部助成	30,000
甲野区	公民館へのテレビ設置事業半額助成	75,000
いがまちボランティア連絡協議会	第11回いがまちボランティアまつり開催事業 講師謝礼助成	30,000
まごの手お助け隊	まごの手お助け隊事業 初期投資による備品購入一部助成	120,000
大山田手話サークル	手話サークル活動事業 講師謝礼助成	30,000
上野手をつなぐ育成会	をつなぐ育成会療育キャンプ開催事業 一部助成	150,000

ボランティア・市民活動NEWS

第3回介護職員初任者研修受講生募集!

福祉・介護職場の人材不足を改善するため、働いていない方を対象に、介護職員初任者研修を行います。

【募集期間】8月8日(木)～9月20日(金) 必着

【研修期間】10月2日(水)～12月3日(火)

【受講場所】三重県社会福祉会館

【応募要件】三重県に住居登録している働いていない方で、概ね70歳未満の方※研修終了後、福祉・介護職場で働ける方

【募集定員】39名(応募者多数の場合には抽選)

【受講料】無料(テキスト代は自己負担)

【申込・問い合わせ先】
三重県社会福祉協議会
三重県福祉人材センター
介護職員初任者研修担当

☎059-227-5160

認知症・介護予防教室のご案内

音楽療法うたおう会を通して楽しく健康づくりをしませんか?はじめての方も大歓迎!(参加費無料・申込不要)
音楽療法うたおう会

【上野会場】

【日時】9月25日(水) 10時～11時

【場所】ハイトピア伊賀5階
※駐車場は有料となります。

いがまち会場

【日時】9月2日(月) 10時～11時

【場所】いがまち保健福祉センター(愛の里)

※教室に関するお問い合わせは、各地域センターまでお願いします。

福祉避難所運営ゲーム体験会

伊賀市災害ボランティアセンターでは、第9期災害ボランティアコーディネーター実践講座を開催中ですが、第3回目の講座として「福祉避難所運営ゲーム体験会」を開催します。

これまで、静岡県が開発した防災ゲーム「避難所運営ゲーム(通称HUG)」が普及していますが、福祉避難所を想定したさらに高度なHUGを体験してみませんか?

「福祉避難所」とは、災害時において、高齢者や障がい者、乳幼児など、一般の避難所生活において特別な配慮を必要とする方々を対象に開設される避難所です。

【日時】9月21日(土) 13時30分～16時

【場所】青山福祉センター

【講師】日本福祉防災コミュニティ協会認定コーチ 湯井 恵美子 さん

【参加費】無料

【申込方法】申込不要

【問い合わせ先】

伊賀市社協本部 ☎21-5866



facebook.com/igashakyo/

伊賀市社会福祉協議会の Facebook ページができました!伊賀市社協の今、それぞれの地域の今、をリアルタイムで発信します。みなさまの「いいね👍」をお待ちしております!



ふれあいネットワーク

伊賀市社会福祉協議会

〒518-0869

伊賀市上野中町2976-1 上野ふれあいプラザ3階

☎0595-21-5866 / FAX0595-26-0002

若者の職業的自立のための総合相談窓口

いが若者サポートステーション

～15～39歳までの「働きたい悩みを抱えている人」を支援しています～

★就職相談と各種講座をしています(要予約)★

■「ふつう」ってなんだろ? (三重県立看護大学出前講座)

「ふつうの人であること」を私たちはしばしば求められたり、みずから望んだりします。でも「ふつうである」とはどのようなことなのでしょう。このことを社会学の観点から一緒に考えていってみましょう。

日時:8月27日(火) 10時～11時30分

講師:浦野 茂 さん (教授)

■住所/伊賀市上野丸之内57-4 センタービル1階

■☎&Fax/0595-22-0039 ■メール/iga-saposute@npa-en.or.jp

■開所日/月～金曜日 9:00～17:00 (土・日・祝 年末年始は休み)

ハローワーク伊賀 出張相談日/8月20日(火)・9月17日(火) 13:00～16:00

無料

サポステ

無料「パソコン講座」開催

【PC入門 ワード・エクセル・パワーポイント】

●日程 9月4日(水)/6日(金)

9日(月)/11日(水)/13日(金)

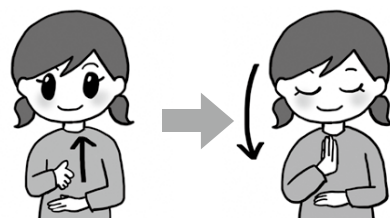
●時間/10:00～15:15



今日からできる簡単手話講座

ありがとう

左手の甲から右手を垂直に上げ、頭はおじぎするように軽く下げる。



伊賀市健康福祉部障がい福祉課 ☎22-9657

ご紹介
します

本年度スタート!!

認知症介護予防教室「出張講座」

3つの新講座

★伊賀市社協では、伊賀市より委託を受け、高齢者がいつまでも健康でいきいきとした生活を送れるよう、体力の維持・向上や、認知症・閉じこもり予防を目的に、「認知症・介護予防教室（出張講座）」を行っています。

★令和元年度から、これまでの「音楽療法」や「3B体操」、「転倒予防」などに加え、新たな講話メニューとして、「**栄養士による生活習慣病予防教室**」・「**鍼灸師によるツボ講座**」・「**整体師による歩き方講座**」の3つのメニューを追加しました。

★講座の講師派遣を希望される団体は、お近くの地域センターまでお問合せください。

栄養士による
生活習慣病
予防教室

食材それぞれの栄養や、様々な食材を満遍なく食べることの大切さ、低栄養は寝たきりや認知症になりやすいなどのお話や、簡単に不足した栄養を取り入れるコツなど、楽しく食の大切さについて学びます。



栄養士による生活習慣病を防ぐための講話を聴講する、老人クラブのみなさん



ふだんの生活に
取り入れられる
内容ハピ♥



鍼灸師による
ツボ講座

歩くために必要な筋肉（肩甲骨や太もも、ふくらはぎ等）のストレッチや、かかとで着地してつま先で蹴りだす、重心移動を意識した「正しい歩き方」の練習などをします。親指の筋肉を意識的に使うことで脳の活性化にもつながり、歩く時の重心が中心にくるため、疲れにくいそうです。

整体師による
歩き方講座



親指の向きを確認しています。

東洋医学や使用する道具などのお話や、ツボ押しの実体験などをしています。

65歳以上の方の半数に、身体になんらかの不調があり、その不調の一番が腰痛であるといわれています。講座では不調の原因を探るチェックや、痛みや動きづらい所のストレッチ、ツボの押し方などのお話など、好評です。



鍼の紹介（講座では使用しません）

「認知症・介護予防教室（出張講座）」講座内容

- ①介護予防・転倒予防教室
- ②3B体操教室
- ③音楽療法教室
- ④その他（歯科衛生士による口腔ケア・介護施設職員による介護や認知症予防の講話・**栄養士による生活習慣病教室**・**鍼灸師によるツボ講座**・**整体師による歩き方講座**）

申込方法

所定の用紙にて、伊賀市社協各地域センターまでお申し込みください。

①④は開催日の2ヶ月前、②③は開催日の1ヶ月前（調整のため、申込期日厳守をお願いします）

派遣対象

- ・ふれあい・いきいきサロンや老人クラブなど、65歳以上で概ね10名以上のグループ
- ・自治会や住民自治協議会の高齢者向け事業など
- ※敬老会などのイベントや事業所等への派遣は有料

派遣回数

年間6回まで

数字で見る伊賀市の福祉

令和元年6月30日現在(前月比)

伊賀市の人口	91,564人(-66人)	※集計処理の関係で前々月末日時点の数値です。
65歳以上の高齢者	29,592人(-31人)	※伊賀市の人口は外国人住民を含めた数です。
高齢化率	32.3%(±0.0%)	※65歳以上の高齢者及び高齢化率には外国人住民も含まれています。
75歳以上の高齢者	15,856人(-12人)	※75歳以上の高齢者及び後期高齢化率には外国人住民も含まれています。
後期高齢化率	17.3%(±0.0%)	※75歳以上の高齢者の全人口に占める割合を後期高齢化率と表記しています。
介護保険認定者数(施設・在宅)	6,170人(-18人)	※介護保険認定者数は要支援・要介護認定者数です。

あなたのまちのふれあい・いきいきサロン(150)

府中地区いきいき
サロン交流会府中地区ふれあい・いきいき
サロン(11団体)

府中地区は、高齢化率50%を超える中山間部から、11.4%の新興住宅地、さらには大型スーパーがある地域など12区から構成され、地域内のサロンは11ヶ所あります。

「サロンでどんなことしているの」「サロンの担い手を募集したいのだけど」「運営費用は」「参加者を増やす方法ってある」などの声を基に、平成25年度に健康福祉部会の「地域ふれあい事業」の一環で、いきいきサロン事業の充実を図るため、サロン代表者の情報交換の場として開催されました。今では、各区長も含め住民自治協議会健康福祉部会の事業として、現状の把握や課題について共有し、課題の解決に向けての検討を行うとともに、いきいきサロン事業の充実や介護予防についての、情報共有の場として、サロン運営に欠かせない事業になっています。

会議の後には毎年、伊賀市社会福祉協議会の地域福祉コーディネーター(地区担当)による介護予防事業についての話や、誰にでも簡単にできるレクリエーションの体験、身近なものを使って作成できるレクリエーション用具の作り方の紹介などを受け、いきいきサロン事業の充実と継続を図っています。

●活動を始めたきっかけ

大学時代から福祉に興味があり手話や点字を始めたのがきっかけで、結婚・出産などで途中休みながらも15年以上手話を続けてきました。近年は手話サークルに通っていましたが、今年4月からはメンバーと一緒に手話教室の講師補助として活動しています。

●活動内容

手話教室は、月1回、第3金曜日(不定期)に、午後7時30分から午後9時00分まで、青山文化センターで開催しています。現在は10月6日(日)の文化祭に向けて、手話歌を披露するためにメンバーみんなで一生懸命練習をしているところです。手話にご興味のある方は、のぞいてみてください。

●今後の抱負

障がい者に携わる仕事をしていることもあり、障がいがある・ないに関わらず、みんなが一緒に生きていける青山地域になればと願っています。また、8月25日(日)民生委員児童委員として関わっている子育て支援事業「みんな集まれ!あおやまのこども」が、桐ヶ丘アミティで開催されます。沢山のご参加お待ちしております。



つじ ぶ き
辻 富紀さん(59歳)
青山在住
青山地区民生委員児童委員
手話教室講師補助

我らふくしレジャー

No.158

編集・発行



社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会

〒518-0869
伊賀市上野中町2976番地1 上野ふれあいプラザ3階
TEL:0595(21)5866/FAX:0595(26)0002
E-mail:info@hanzou.or.jp(本部) ueno@hanzou.or.jp(上野福祉センター)

〒519-1413
伊賀市愛田513番地 いがまち保健福祉センター「愛の里」
TEL:0595(45)1012/FAX:0595(45)1050
E-mail:iga@hanzou.or.jp

〒519-1711
伊賀市島ヶ原4743番地 島ヶ原福祉センター「清流」
TEL:0595(59)3132/FAX:0595(59)3145
E-mail:shimagahara@hanzou.or.jp

〒518-1313
伊賀市馬場1128番地の1 阿山保健福祉センター
TEL:0595(43)1854/FAX:0595(43)1577
E-mail:ayama@hanzou.or.jp

〒518-1422
伊賀市平田656番地の1 大山田福祉センター
TEL:0595(47)0780/FAX:0595(46)1165
E-mail:ooyamada@hanzou.or.jp

〒518-0226
伊賀市阿保1988の1番地 青山福祉センター
TEL:0595(52)2999/FAX:0595(52)3555
E-mail:aoyama@hanzou.or.jp

●伊賀市社会福祉協議会ホームページ● <http://www.hanzou.or.jp/>

「避難勧告等に関するガイドライン」が改定され、住民の判断で避難行動をとるための方針が示され、自治体や気象庁等から発表される防災情報を用いて住民がとるべき行動を直感的に理解しやすくなるよう5段階の警戒レベルが提供されることとなりました。これまでの避難感覚にとらわれず早めに避難しましょう。

編集後記

この広報誌は、社協会費、有料広告費等により発行しております。